

令和5年度 開催報告書



参加者 **95%**が
「キャリアアップについて
前向きに考えられた」と回答!

キャリアデザインセミナーとは

秋田市では、働く女性の活躍推進を図るため、実践的な人材育成セミナーを開催しています。自分自身のキャリアを振り返り、自分の立場や役割、課題を理解して、自信を持って一歩を踏み出すための講座です。自分らしく働くスタイルを見つけながら、参加者同士のネットワークを広げていくことをゴールとしています。

経営者向け 人材マネジメントコース

経営者、経営幹部、管理職が対象のコース。変化が激しく先行きが見通しにくいVUCAの時代に危機意識をもって、「女性活躍」を一つの旗印に、多様性を活かし、自ら進んで考え行動する人材育成、組織づくりを学んでいます。意識の高い経営者層がさらなる組織変革を模索しながら、集い語り合うことで、会場の熱量も自然とあがっています。

女性社員向け リーダーコース

対象者は、管理職やリーダーなどの女性社員。秋田では先駆的な方々が企業の枠を超えて学び合い、つながる貴重な場となっています。プレイヤーとしての優秀さを超えて、部下育成、チームづくりのヒントやスキルを学び自社での実践に役立てています。

中堅コース

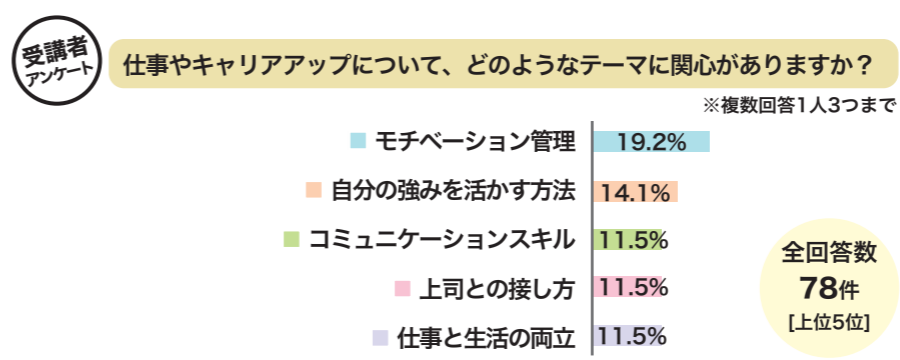
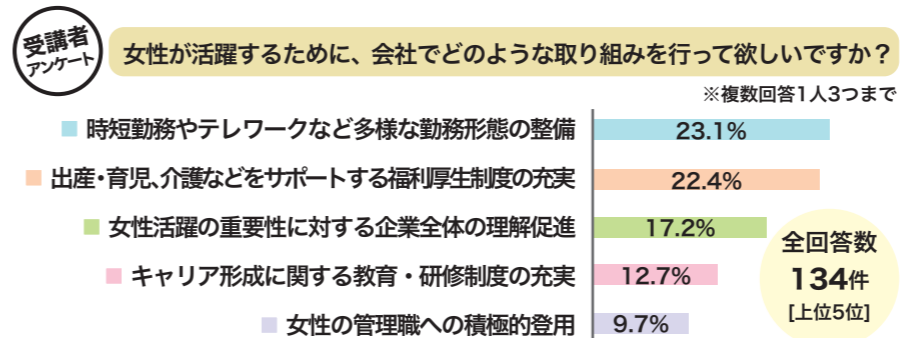
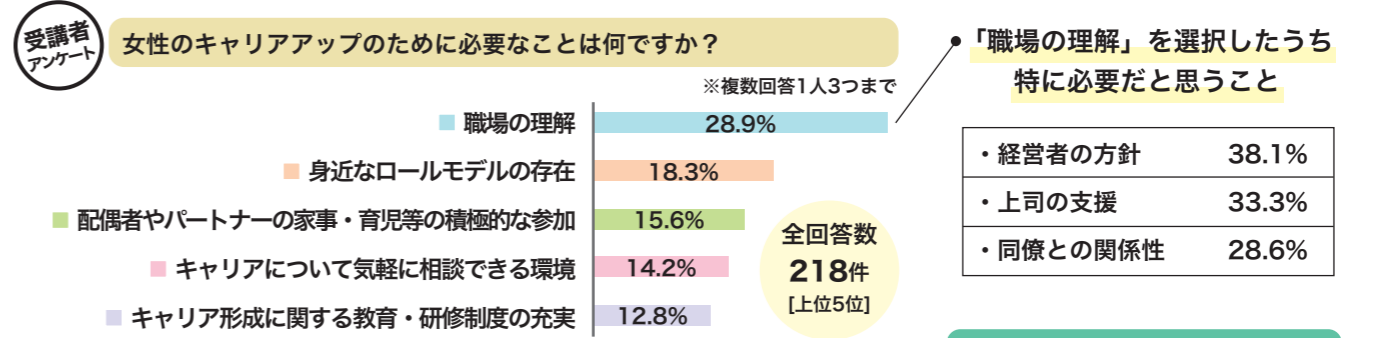
対象者は、入社5年目以上の女性社員。仕事では中心的役割や後輩育成が期待され、一方で結婚や出産などのライフイベントも。セミナーでは近い立場の方々と一緒にキャリア形成について考えることで、モチベーションの向上につながっています。

フォローアップ

セミナーでの気づきを職場で実践し、その成果を共有するフォローアップセミナーを用意しています。**気づき**→**実践**→**検証**→**再実行**の成長サイクルを継続することで、キャリアアップに最も重要な習慣化を身につけ、キャリア経験が積まれます。

女性のキャリアアップのために必要なこと

女性のキャリアアップのためには、働く女性一人ひとりがキャリアについてしっかり考え、意識改革やスキルアップに取り組むなどの行動を起こすことが必要です。今回のセミナーに参加した企業のアンケートでは、女性のキャリアアップには、「職場の理解」「身近なロールモデルの存在」「配偶者やパートナーの家事・育児等の積極的な参加」などが必要とあげられています。また、企業側にも女性の職域拡大や男女を問わず個人の能力等によって役割分担を決めることが求められています。



上司の皆さんにも聞いてみました！

女性がキャリアアップすることで、どのようなメリットがありますか？

- 個人の能力を活かしなが、長く働くことができる職場環境づくりにつながる。それがロールモデルとなり、女性従業員全体の意識付け、スキルアップにつながる。
- 女性がキャリアアップすることで、人材プールが拡大できると思う。より幅広い分野で適切な人材を採用したい。
- 担当業務の配置換えを機動的、戦略的に実施できる。



リーフレットのお問合せ

秋田市民生活部生活総務課 女性活躍推進担当
☎ 018-888-5650 ✉ ro-ctmn@city.akita.lg.jp



人材マネジメントコース〈経営者・経営幹部・管理職〉アンケート結果

2023.9.26 火

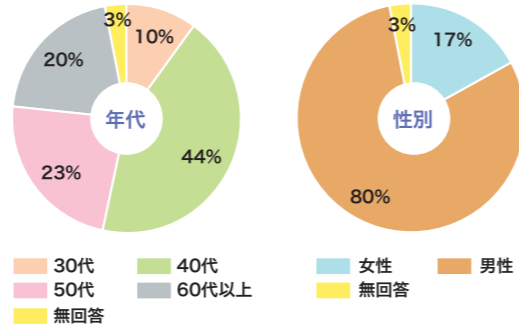
社員一人ひとりが 主役!! 自律型組織の創り方

講座のワンポイントアドバイス

女性活躍を含む多様性を活かす組織を創れるかどうかは、経営者自身がとらわれてきた従来のパラダイムを転換できるかどうかにかかっている。



参加者の年代・性別 参加企業 22社/参加者数 30名



セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

自己成長に
関すること

- いい会社はひっぱるのではなく、「一緒に」の考え方を学びました。
- とても学びになりました!自分のやっていることを裏付けられた気がしました。時代のパラダイムが変わっているということをも説明できるようになりたいと思いました。

他業種交流

- 異業種の経営者と人材について話し合え、講師から具体的な話が聞けた。
- 他社経営者の生の声や悩みも聞くことができた。ゲストスピーカーの話も初めて聞く考え方もあった。
- 参加型であったため、意見し合うことができた。

職場で取り組むこと

- 働いている社員が何を目的にしているのか、これから自分はようになっていきたいなどを積極的に聞ける体制づくり。
- 思い込まない、寄り添い、会社で働くということが人生でどうなりたいかを含んで考えられるような教育。
- 個々でもっと寄り添った判断ができないと統一になってしまう。聴くをレベルアップさせる。
- 弱さをさらけ出す事の必要性。みんながストレスがない仕事環境を形成したい。
- 研修コンテンツの磨き上げ。多様性はパラダイムの重要性やポイントをもっと分かり易く説明できるようになること。

中堅コース〈女性中堅社員〉アンケート結果

2023.10.31 火

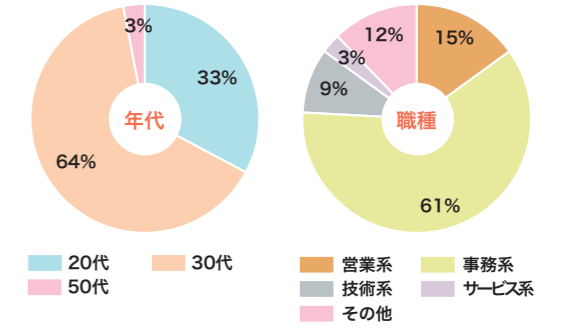
自分の強みを見つけて 仕事に生かす

講座のワンポイントアドバイス

「やり方」の前に自分の「あり方」。「会社が、上司が、先輩が・・・」と外向きの矢印を「私は何ができる?」と自分に向けてみよう。



参加者の年代・職種 参加企業 21社/参加者数 33名



セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

自己成長に
関すること

- 自分のモチベーションは自分で上げる。自分の機嫌は自分にしか取れないということがとても印象に残りました。
- どんな経験も自分の未来を作る糧になるということ。
- 先輩に指導することが多い立場なので、良い雰囲気を作ることができるように学びを活かしていきたい。

他業種交流

- 業種も職種も異なる人と交流できる機会が珍しく、とてもよい刺激になりました。
- 同じくらいの社歴・社内の立ち位置の異業種の方の話が聞けてよかった。
- 色んな業種だったが、同じ女性として頑張っている方たちの話を聞けてよかった。

コミュニケーション

- コミュニケーションは欠かさずしていたが一時的だったかなと反省した。相手が話しかけやすい雰囲気作りに努めていきたい。
- コミュニケーションの取り方、相手の価値観はそれぞれ違うことがわかった所以对人と接する時に活かしていきたい。

自己理解

- ついつい業務遂行を優先し「あり方」がなっていないと気付きました。もう少し気持ちにゆとりを持ち「あり方」を意識して行動したいと思いました。
- いつでも自責のスタンス。相手の立場に立って考える。社内コミュニケーションを円滑に進めるため積極的に学んだことを活用していきたい。

リーダーコース〈女性管理職〉アンケート結果

2023.10.12 木

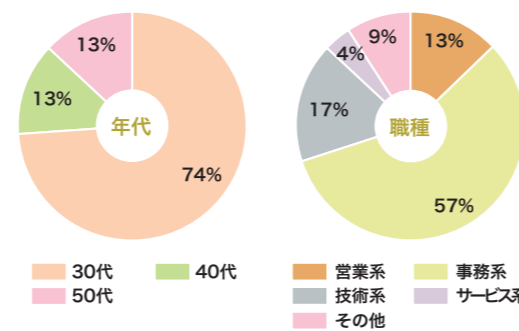
自分らしい リーダー像を描く

講座のワンポイントアドバイス

相手をコントロールしようと思っても相手は変わらない。まずは自分が変わろうと心に決めることがスタートライン。



参加者の年代・職種 参加企業 17社/参加者数 24名



セミナーで学んだこと・参加して良かったこと

自己成長に
関すること

- 後輩の育成、チームのまとめ方や引っぱっていく方法が以前より明確にイメージすることができたので、リーダーとしてチームのレベルアップにつなげたい。
- 皆が同じ方向へ向かって行動することで、向上心がUPするので、仕事へも皆が同じ方向へ向くための工夫が必要と感じた。

他業種交流

- 他の業種の方と悩みを共有(聞く)できたことが良かった。その結果、悩みが個人だけのものではないことに気づけた。自分の知らない業種の仕事の内容を知ることができた。
- 関わりのなかった仕事の方とお話できたこと。発想力のひきだし方、反映の仕方を学ぶことができました。

コミュニケーション

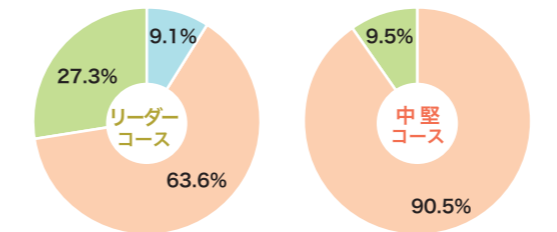
- 他の人がどのように後輩と接しているかが聞けた。体験を通して、具体的な行動を考えることができた。
- 多くの方々と対話しながらやるのがとても大切なことだと改めて感じる事ができた。
- 他社の同年代の方とお話できたこと。悩みの共有、アドバイスをいただけたこと。

ロールモデルなど

- 似たような役職の方の悩みを聞けたり、ゲストのトーク内から学ぶ内容を聞くことが出来て良かった。
- 様々なタイプのリーダーがいると思うが、自分に自信をもって行動できるよう日々の業務に取り組んでいきたい。

フォローアップセミナー アンケート結果

Q セミナー受講後に、セミナーでの気づきや課題を仕事の中で実践できましたか?



参加企業: 16社/参加者数: 32名

Q 明日から、職場で意識して実践しようと思うことは?

リーダーコース

- 対話を大切にする。上司を積極的にサポートする。感謝の気持ちを言葉にして伝える。
- 上司に対する不平不満も裏を返せば、素敵な上司になるためのヒントになる。

中堅コース

- すぐに上司に相談するのではなく、まずは考えて行動するという事。
- コミュニケーションを大切にしながら自分の意見も伝えていく。



受講者上司の声

リーダーコース

- 働き方についての目標を明確かつ視野を広げて伝えてくれるようになった。また、良好な人間関係を築くという事を念頭に幅広くコミュニケーションを取ってくれている。
- 職場の問題意識をもって前向きに取り組んでいる。
- 新しい視点を心得、リーダーとしての自覚がより大きく変化し、部下職員の話に耳を傾け個々の職員への指導育成も適切なものになった。

中堅コース

- 業務に対して以前より積極的に取り組むようになってきている。自己のレベルアップのために、新しい業務へも挑戦してきている。
- 今まで抱えていた不安や不満に思うことを相談してもらえた。その解決に向かうべく話し合うことができた。
- 周囲とのコミュニケーションを気遣うシーンが見受けられるようになった。